

子どもの望ましい読書習慣定着に向けた新たな取組等 ～ 学校図書館活性化推進事業(学力向上総合事業)～

生涯学習課読書推進
G

子どもの読書活動の現状と今後の取組

- ・児童生徒に一番身近な学校図書館の利用率が低い
- ・授業で学校図書館を活用する割合が低い

魅力ある図書館づくり
が必要

学校図書館の積極的な
活用について検討が必要

- ・学校図書館の活性化に向けた研修会の実施



【子どもの読書活動の現状】

| 項 目 | | 調査結果(H25) (%) | |
|----------------------------|---|---------------|------|
| | | 全道 | 全国 |
| 学校図書館等に行かない児童生徒の割合 | 小 | 33.4 | 29.4 |
| | 中 | 57.6 | 58.0 |
| 授業で計画的に学校図書館を活用した割合(月1回以上) | 小 | 24.6 | 46.1 |
| | 中 | 8.4 | 9.9 |
| 家や図書館で1日10分以上読書する児童生徒の割合 | 小 | 58.9 | 62.9 |
| | 中 | 54.3 | 51.4 |

※全国学力・学習状況調査から

事業概要

～研修事業の概要～

- ・対 象 学校図書館の担当教職員、学校図書館ボランティア、市町村担当職員、等
※1市町村につき、小1名、中1名の参加旅費を措置
- ・内 容 学校図書館の効果的な活用方法や魅力ある学校図書館づくりをテーマとした研修
- ・実施単位 教育局管内
※ H28までの3年で14管内実施
(H26→5管内、H27→5管内、H28→4管内)
- ・その他 7月～1月に実施
開催教育局において実施すること
会場選定、事業周知、参加者募集、当日運営

～事業内容例～

| 項目 | 内容、役割等 |
|---------|--|
| 講話 | 外部講師による基本的事項の講話 ※講師・・・生涯学習課で選定 |
| 実践事例発表 | 先進的取組の実践事例の紹介 ※発表者・・・生涯学習課で情報提供、教育局で選定 |
| ワークショップ | 魅力ある図書館づくり「Before→After」 ※講師・・・道立図書館職員を想定 |
| 情報交流 | 参加者による、自校のこれまでの取組や今後の取組などの情報交流 |